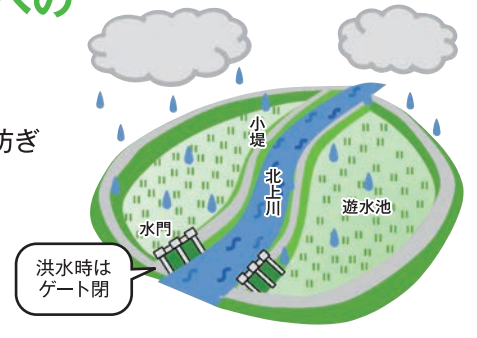


# 水門の目的

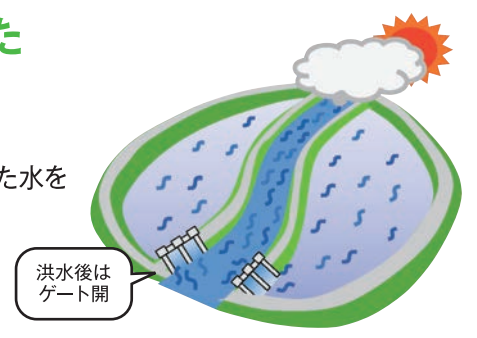
中小規模の洪水時に、河川水の遊水地内への流入を防止

小堤と連続することで遊水地内に洪水が入ることを防ぎ水田等を守ります！



洪水後は、遊水地内に溜まった水を排水

北上川の水位低下と連動してゲートを開き遊水地内に溜まった水を速やかに排水します。



## 一関遊水地事業

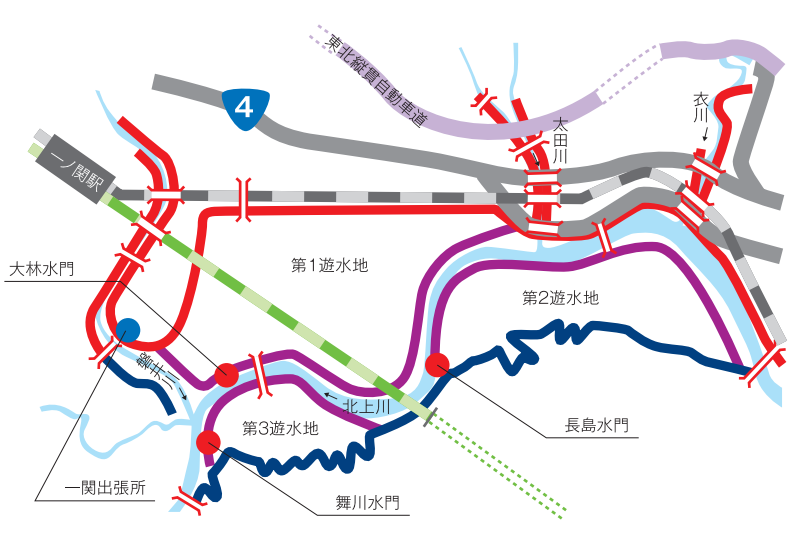
# 長島水門



2014.09撮影

### 一関遊水地事業

- 事業着手年度 : 昭和47年度
- 周囲堤(本堤)延長 : 27,800m
- 小堤・管理堤延長 : 17,900m
- 管理用通路延長 : 14,900m
- 水門 : 3基



### 岩手河川国道事務所

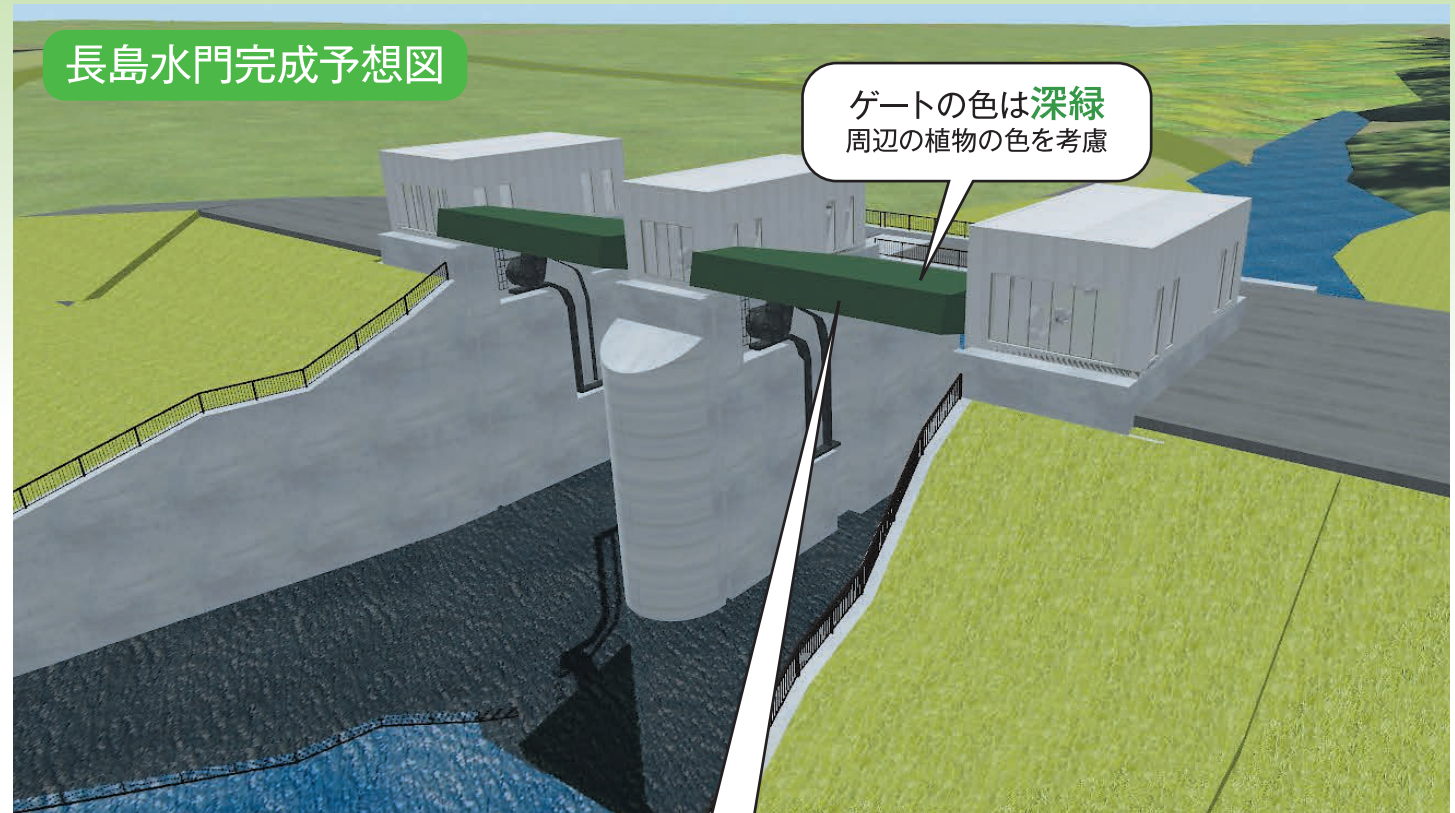
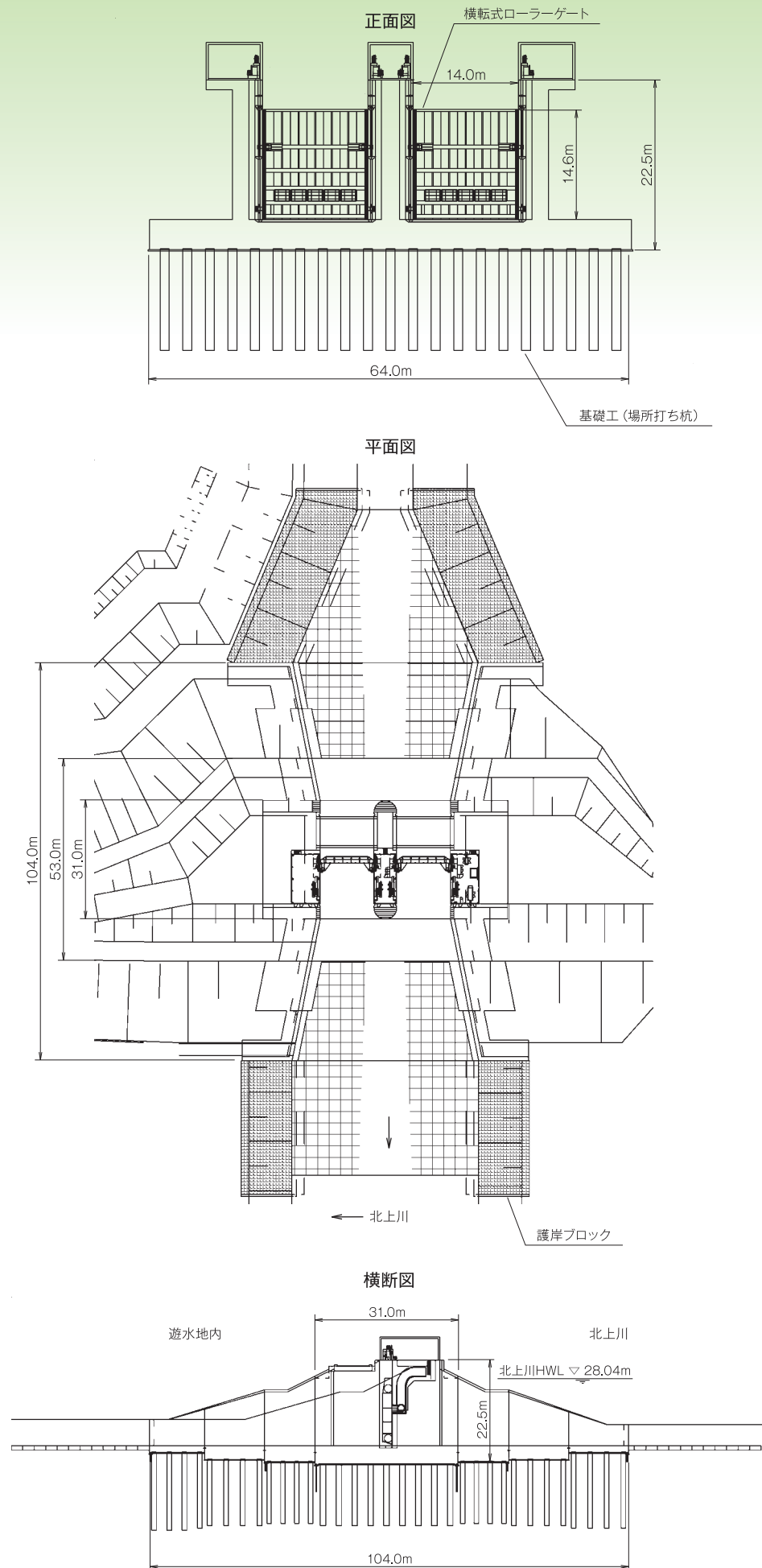
<http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/>

洪水時の水位情報は  
こちらから

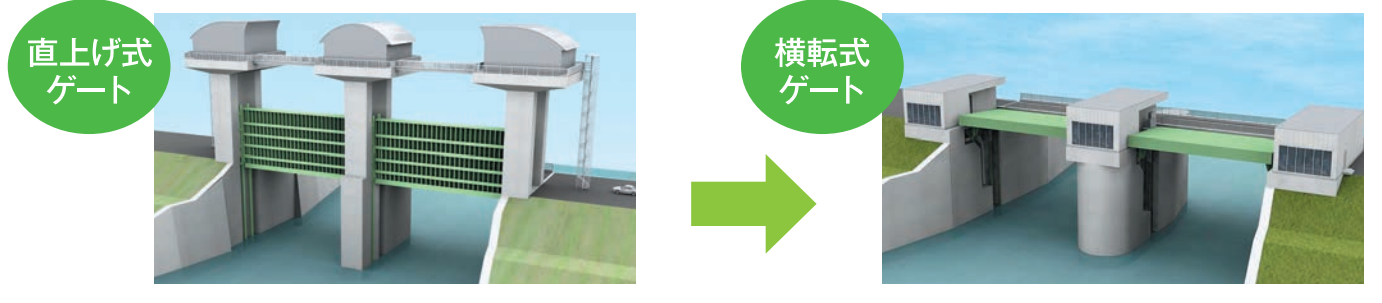


# 長島水門

- 設置箇所  
第2遊水地
- 形式  
横転式ローラーゲート
- ゲートサイズ  
幅14.0m 高さ14.6m ×2門
- 本体コンクリート  
約29,000m<sup>3</sup>
- 基礎工  
場所打ち杭 約500本  
径1.2m×長さ13.5~17.0m



景観を考慮して門柱の無い横転式ローラーゲートを採用



## 景観に配慮したデザインで統一

一関遊水地内に設置される3水門のうち、第2遊水地長島水門が平泉町の風土景観地区に設置される。

このため対象地区外となる2水門も含め、遊水地全体での景観の統一を考慮している。

- 平泉町歴史景観地区
- 平泉町風土景観地区

